

事業項目	実施内容	事業区分	日程時期
Ⅳ 福祉対策	1 消防団員に対し次の区分により弔慰金・見舞金を贈呈する。 (1) 弔慰救済 (2) 障害及び傷病救慰 (3) 震災救慰	(他)	通年
	2 消防慰霊碑管理委員会の行う慰霊祭に補助金を交付するとともに、同委員会の事業に協力する。	(他)	通年
	3 神奈川県消防長会とともに神奈川県消防殉職者遺族会が行う消防殉職者遺族に対する援護活動を積極的に支援する。	(他)	通年
	4 消防団員福祉共済制度健康増進事業	(他)	通年
Ⅴ 防火思想の啓発	火災予防ポスターを配布し、火災予防思想の啓発高揚を図る。	(公3)	10,2月
Ⅵ 消防力の充実強化	1 消防団員確保のための普及・啓発	(公1)	通年
	2 日本消防協会が交付する防災車両等の積極的な配置要請	(公1)	通年
	3 青少年消防クラブ及び婦人消防隊の育成強化と普及広報活動の推進助成	(公1)	通年
	4 女性消防団員制度導入に伴う普及啓発支援活動の推進助成	(公3)	通年
	5 消防団活動の助成	(公1) (他)	通年
Ⅶ 日本消防協会との協力	1 消防個人年金制度	(他)	通年
	2 消防団員福祉共済制度	(他)	通年
	3 婦人消防隊員等福祉共済制度	(他)	通年
	4 全日本消防人共済会の行う火災共済制度	(他)	通年
	5 消防育英会の行う育英事業	(他)	通年
	6 全国消防殉職者遺族会の行う事業	(他)	通年
	7 消防に関する調査研究並びに消防関係図書及び資料の斡旋配布	(公1)	通年
	8 日本消防協会が主催する第30回全国消防団員操法大会に県代表チームを派遣し、激励と各種助成を行う。	(公1)	10月
	9 第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会に参加し、女性消防団員の育成と相互交流を図る。	(公1)	9月
	10 日本消防協会が主催する第51回消防団幹部特別研修へ団幹部を派遣し、知識技術の向上を図る。(3泊4日、1名)	(公1)	1月
	11 日本消防協会が主催する第24回消防団幹部候補中央研修へ、若手男女消防団員を派遣し、将来の幹部を養成する。	(公1)	2月

事業区分

- (公1) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化事業
- (公2) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防団員の士気の高揚と組織の強化事業
- (公3) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための地域連携の強化事業
- (他) その他の事業